

# 令和3年度取組状況と令和4年度取組予定について

九頭竜川・北川大規模氾濫減災協議会

令和4年6月6日

# 国協議会の取組内容(令和3年度までの実績、令和4年度以降の予定)

ソフト対策34項目のうち、令和3年度までに31項目を実施しました。(○記載)

具体的な取組の柱	主な内容		目標時期	令和3年度まで	令和4年度以降
具体的取組【ソフト対策】					
1. 逃げ遅れをなくす確な避難行動のための取り組み					
■避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成・活用等	c1	・避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成促進	引き続き実施	○	○
	c2	・関係者の役割分担をより明確にしたタイムラインの改良	引き続き実施		○
	c3	・避難のための時間を十分に確保した避難勧告を発令するためのタイムラインの検証と改善(活用訓練等の実施)	引き続き実施	○	○
	c4	・ダム下流河川の避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成	引き続き実施	○	○
	c5	・上記タイムラインの作成支援	引き続き実施	○	○
■ハザードマップの作成・周知等	a1	・想定最大外力を対象とした浸水想定区域図の策定・公表	H28年度	○	
	a2	・ダム下流部の水害リスク図の作成	R2年度	○	
	b1	・想定最大外力を対象とした氾濫シミュレーションの公表	H30年度	○	
	d1	・ハザードマップの更新・周知	引き続き実施	○	○
	e1	・市町を越えた広域避難計画の検討	引き続き実施	○	○
	g1	・災害時における逃げ遅れをなくすため、避難行動要支援者の個別避難計画の作成及び避難訓練の実施	引き続き実施	○	○
	g2	・災害時における逃げ遅れをなくすため、要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び避難訓練の実施	引き続き実施	○	○

# 国協議会の取組内容(令和3年度までの実績、令和4年度以降の予定)

具体的な取組の柱	主な内容		目標時期	令和3年度まで	令和4年度以降
具体的取組【ソフト対策】					
1. 逃げ遅れをなくす的確な避難行動のための取り組み					
■防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充	h1	・「わが家の防災コンテスト」などの参加型の防災啓発活動をさらに進めるため、福井県内の小学生の参加者数が増加するよう、域内全教育委員会に積極的に働きかける	引き続き実施	○	○
	h2	・防災に関する補助教材を活用した小中学校等と連携した防災に関する出前講座の取組み	引き続き実施	○	○
	h3	・高齢者の避難行動の理解促進のための地域包括支援センター・ケアマネジャーとの連携	引き続き実施	○	○
	h4	・指定避難所等までの避難ルートを示した避難マップ(マイ防災マップ)の作成促進	引き続き実施	○	○
	h5	・住民一人一人の避難計画(マイタイムライン)の作成促進	引き続き実施	○	○
	h6	・応急的な避難場所確保の必要性について検討	引き続き実施	○	○
	h7	・河川改修やダムの整備効果の情報提供	引き続き実施	○	○
■避難行動のための情報発信等	f1	・河川水位情報等、住民の避難行動に繋がる情報提供による避難体系の確立	R3年度より実施		○
	f2	・避難情報を対象者へ確実に届けるためにケーブルテレビや防災メールへの登録、配信サービスやSNSの活用等	引き続き実施	○	○
	f3	・防災対策や住民の避難行動の判断をより分かりやすくするため水位計やCCTVカメラの情報を提供(配信)	引き続き実施	○	○
	f4	・住民の避難行動を促すためプッシュ型の洪水予報等の情報発信のための整備	引き続き実施	○	○
	f5	・洪水予報文の改良と運用	引き続き実施	○	○

# 国協議会の取組内容(令和3年度までの実績、令和4年度以降の予定)

具体的な取組の柱			目標時期	令和3年度まで	令和4年度以降
具体的取組【ソフト対策】	主な内容				
2. 氾濫時に人命と財産を守る水防活動の強化					
■水防体制の強化	j1	・ロールプレイング方式による情報伝達訓練の実施による連絡体制の強化・確認(タイムラインの活用も検討)	引き続き実施	○	○
	j2	・市町を越えた水防訓練の検討 (「市町を越えた広域避難計画の作成後に訓練を実施予定)	R3年度より実施		○
	j3	・水防資機材の備蓄等の着実な確認	引き続き実施	○	○
	i1	・水防団員や消防団員の募集の強化	引き続き実施	○	○
	i2	・自主防災組織の活用、強化 (組織の育成や立ち上げサポート等)	引き続き実施	○	○
■水防活動支援のための情報公開、情報共有	k1	・重要水防箇所の情報共有と関係市町との共同点検の実施	引き続き実施	○	○
3. 一刻も早く災害から復旧するための取り組み					
■排水活動及び施設運用、ボランティア活動等の強化に関する取組	m1	・九頭竜川・北川に関する河川情報等の迅速な状況把握と関係機関への情報提供と共有	引き続き実施	○	○
	m2	・緊急時に早急かつ的確な対応を行うため大規模災害を想定した排水ポンプ車の最適配置計画の作成	H31年度	○	
	m3	・基地被災時を想定した衛星通信車や対策本部車を利用した訓練	引き続き実施	○	○
	m4	・ボランティアの効率的な活動を支援するため、「福井県社会貢献活動支援ネットシステム」の活用できるよう拡充を検討	引き続き実施	○	○

# 防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充

「福井豪雨から10年を契機とした啓発活動」の一環として、平成26年度より継続実施している『わが家のぼうさいコンテスト』を県内の小学生とその家族を対象に令和3年度も開催しました。



福井新聞本社ロビーにて作品パネル展示

## 第8回 わが家のぼうさいコンテストを開催!

福井県内の小学生を対象として、地域の危険な場所や避難場所を盛り込んだ「防災マップ」のコンテストを開催しました。

これは小学生に取り組んでもらうことにより、本人をはじめ協力したご家族や地域の方々の防災意識を高めることを目的として平成26年度から取り組んでいます。

応募対象: 福井県内の小学生

募集期間: 令和3年7月上旬～

令和3年9月7日(火)

審査会: 令和3年9月27日(月)

表彰式: 令和3年10月10日(日)

主催: ふくいの水防災を考える会

共催: NHK福井放送局

福井新聞社

後援: 福井県教育委員会



第8回表彰式の様子

### 最優秀賞

福井市西藤島小5年土田彩絢  
受賞者(38名)  
【応募総数251点】

福井市河合地区自主防災組織連絡協議会  
受賞者(8名)  
【応募総数8点】

# 防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充

- ・地域における地形や水害特性を踏まえて、住民がより安全な避難ルートを通って避難所に向かうための一助となる**マイ防災マップ**の作成講座を開催しました。
- ・**まち歩き体験**を通じて確認した避難時の危険箇所を踏まえ、ワークショップにて**安全な避難ルート**を参加者全員で考えました。



【事前説明】



【まち歩き体験】



【まち歩き体験】



【マイ防災マップワークショップ】

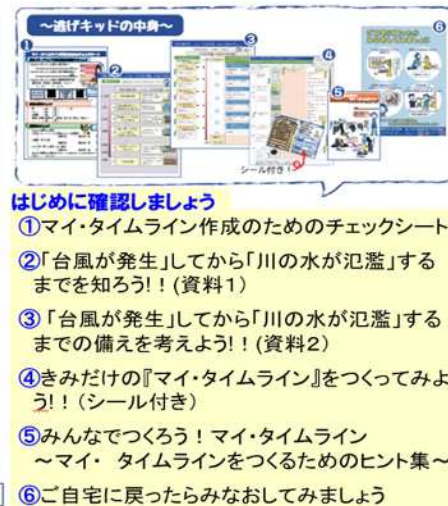
(福井市中藤島地区 R3. .9. 25 40名)

# 防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充

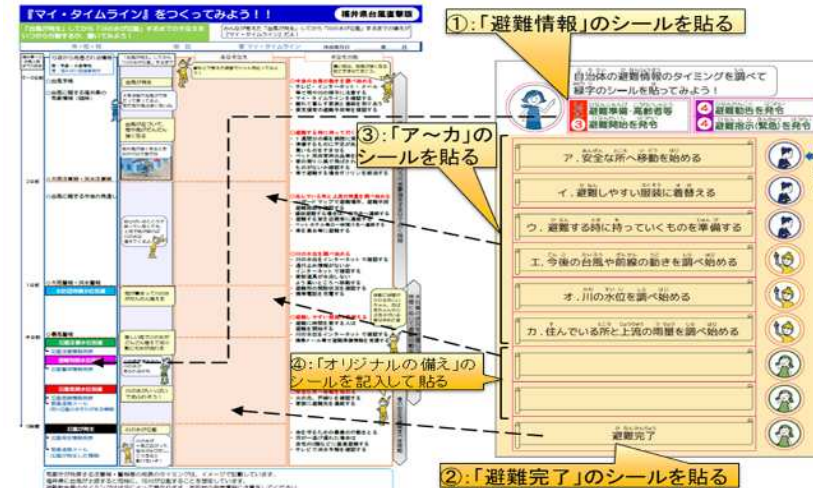
- ・住民一人ひとりが、家族構成や生活環境に合わせて、「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ時系列で整理する**マイ・タイムライン**の作成講座を開催しました。
- ・マイ・タイムラインの作成にあたっては、作成サポートツール「**逃げキッド**」を用いてワークショップを実施しました。



【マイ・タイムラインワークショップ】R3.10.20 福井市中藤島地区40名



【作成サポートツール「逃げキッド」】 (福井市森田地区)



【マイ・タイムラインの作成イメージ】

# 水防活動支援のための情報共有

重要水防箇所の情報共有と関係市町との共同点検の実施

河川管理者と関係市町が共同で重要水防箇所や危険箇所の点検を実施し、情報共有を図りました。

引き続き、共同点検を実施し、水防活動、住民避難に役立てていきます。



坂井市



永平寺町